

科目名		就職実務			
担当教員		細海 幹人		実務授業の有無	○
対象学科		測量建設科	対象学年	1	開講時期
必修・選択		必修	単位数	1	時間数
授業概要、目的、授業の進め方		就職活動の流れを確認したうえで、テキスト「サクセス」を使い学習する。グローバル時代になっているなまた、自己学習となるが			
学習目標 (到達目標)		希望する職種を絞り込み、自己PRのポイントを把握			
テキスト・教材・参考図書・その他資料		プリント			
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考	
1	就職活動の流れ			最近の就職状況と活動の流れを理解し、どの時期に何をしなくてはいけないかを確認する。	
2	就職活動の心構え			働く意義、企業が求める人材、身だしなみを学び、今からやらなければならないことが明確になる。サクセスP6～13	
3	職業を知る			具体的な仕事をイメージし、その仕事の正式な職種名、その仕事に関する業種と必要な資格を言えるようになる。サクセスP27～P29	
4	情報収集、企業研究			情報収集方法、企業研究方法を知り、どんな方法があるのか説明できるようになる。サクセスP35～P50	
5	採用試験の選考内容			書類、一般常識、適正、作文、面接等 企業により試験内容が違うことを確認。今から準備が必要なものを確認。一般常識については自己学習開始。サクセスP65～P91	
6	求人票の見方			求人票に書かれてる内容について理解し、それぞれの項目の意味を説明出来るようになる。サクセスP46～P48（職種別の求人票例参照）	
7	自分自身を知る（自己PR作成）			P22～P26の自己PR文の基本構成シートに記入の後、自己PR文を作成し提出。	
8					
9					
10					
評価方法・成績評価基準				履修上の注意	
評価テスト	50 %	普段の取組姿勢	50 %	%	%
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。				就職活動を優位に進めるため、就職活動の流れと時期についてしっかりと把握しましょう。一般教養試験対策については早期に自己学習を開始すること。	
実務経験教員の経歴		建設会社において測量を含む施工管理実務15年			